

## 道路関係四公団民営化の基本的枠組みについて (回答様式)

～ 今後検討すべき課題等 ～

地方公共団体名	佐賀県
<b>1 新たな組織と役割</b>	
(1)機構と会社の設立	
意見： 検討素案について概ね支持する。	
(2)道路資産の帰属と債務返済の考え方	
支持する案がある (案-1-B) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-1- ) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
上記の理由 債務を50年以内に返済した後は、無料化開放されるため。 ただし、無料化後の維持管理については地方への負担が生じないことが必要である。 その他意見	
(3)地域分割	
支持する案がある (案-2-C) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-2- ) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
上記の理由 JHの分割にあたっては、将来、分割された新会社間で料金設定に大きな差がでないという条件のもとで、分割後の新会社は地域に根ざした運営が可能となるような枠組みの検討を行っていただきたい。 その他意見	
<b>2 新規建設</b>	
(1)建設にあたっての評価	
意見： 国民からの信頼を得られるよう、建設に当たっては路線の必要性などについて厳正に評価を行っていただきたい。	
(2)新会社による建設の範囲とその仕組み	
支持する案がある (案-3-B) <input type="checkbox"/> 支持できない案がある (案-3- ) <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
上記の理由 道路は公共性が非常に高いことから、採算性が見込めない路線についても地域が早期整備を望む場合は、新会社が借入金を調達する際に、地域が建設費を負担する枠組みがあってもいいのではないかと思われる。 その他意見	

### 3 料金の性格と水準

(1)料金の性格と民間企業としての収益確保

支持する案がある(案-4-A)  支持できない案がある(案-4-)  どちらとも言えない

上記の理由

民間会社のあり方としては利潤を追求することが自然な姿である。しかしながら、高速自動車国道の公共性に鑑み、固定資産税の適切な軽減措置が図られるよう検討すべきである。

その他意見

(2)料金の水準

意見：

高速自動車国道においても、利用率をより一層高めるため弾力的な料金体系についての検討を行っていただきたい。

### 4 承継する資産・債務の内容・評価

(1)承継資産・債務の考え方

意見 検討素案について概ね支持する。

**その他の意見** (道路関係四公団の民営化、基本的枠組み等について自由にご記入下さい)

国民の高速道路に対する信頼を高めるためには、効率的な経営を支持する声を見做すことは出来ない。新会社による効率的な運営を行い、無制限な建設に一定の制限をかけることが必要ではないかと考えている。